

国テスト（全国学力・学習状況調査）小６・中３

佐伯市では、市内の小学校６年生と中学校３年生を対象とし、平成２５年４月２４日（水）に「全国学力・学習状況調査」を実施しました。昨年度は全国の小中学校から各３割の学校が抽出される抽出調査でしたが、本年度はすべての小中学校の該当学年が対象となりました。以下の結果は佐伯市全体の６年生児童・３年生生徒による集計結果となります。

【実施教科】

小６…国語、算数の２教科

中３…国語、数学の２教科

【実施内容】

国語Ａ・算数Ａ・数学Ａ…主として「知識」に関する問題

国語Ｂ・算数Ｂ・数学Ｂ…主として「活用」に関する問題

児童生徒質問紙、学校質問紙・・・生活習慣や学習環境等に関する学習状況調査

【用語解説】

※Ａ問題（主として「知識」に関する問題）

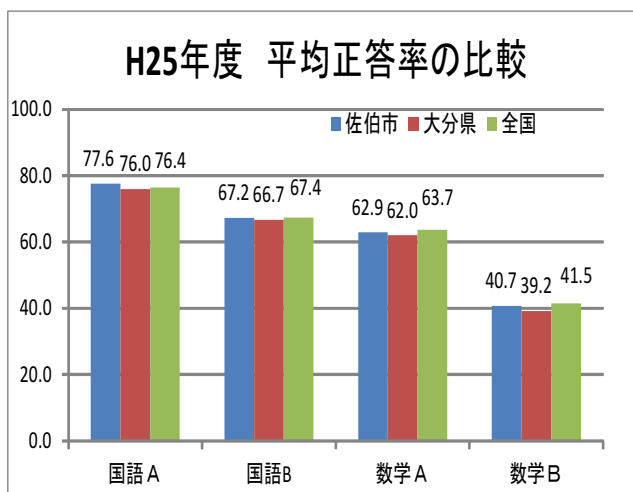
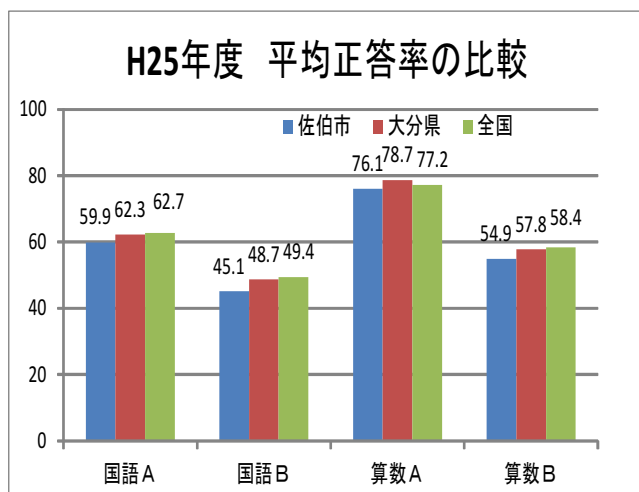
身につけておかなければ後の学年等の学習内容に影響を及ぼす内容や実生活において不可欠であり常に活用できるようになっておくことが望ましい知識・技能などを中心とした出題

※Ｂ問題（主として「活用」に関する問題）

知識・技能等を実生活の様々な場面に活用する力や、様々な課題解決のための構想を立て実践し評価・改善する力などに関わる内容を中心とした出題

【平均正答率（全問題数のうち、どのくらいの問題を正答したかの割合）[%]の全体比較】

	小学校６年生				中学校３年生			
	小国語Ａ	小国語Ｂ	小算数Ａ	小算数Ｂ	中国語Ａ	中国語Ｂ	中数学Ａ	中数学Ｂ
佐伯市	59.9	45.1	76.1	54.9	77.6	67.2	62.9	40.7
大分県	62.3	48.7	78.7	57.8	76.0	66.7	62.0	39.2
全国	62.7	49.4	77.2	58.4	76.4	67.4	63.7	41.5



- A問題では、国平均に比べ、小学校の国語・算数において1.1～2.8ポイント下回っており、中学校の数学では国平均に比べ0.8ポイント下回ったものの、国語では1.2ポイント上回る結果となっています。小学校、中学校ともにA問題については国とほぼ同程度と見られます。
- B問題では国平均と比べ、小学校の国語・算数において3.5～4.3ポイント下回っており、中学校の国語・数学では国平均に比べ0.2～0.8ポイント下回る結果となっています。中学校では国と同程度、小学校ではやや下回っているものと見られます。